

教育委員会報告

令和2年6月5日

【報告事項】

件名	GIGAスクールの実現について
所管部課名	未来の教育課
内容	児童生徒1人1台端末を早期に実現するための準備を進めている。小中学校だけでなく、市立高校の生徒全員分も調達する。端末だけでなく、学校や家庭での学習環境の整備もあわせて行っていく。
教育委員等の意見	【北村委員】 夏休みにも活用してもらいたい。 市立高校で著名な大学の先生にオンライン授業してもらえないか。 【吉原委員】 市立高校の環境は県立高校と比べてどうか。 【勝木委員】 オンライン授業の生徒の反応はどうか。
回答	【表未来の教育課長】 夏休み期間も含め、活用については今後詰めていきたい。 県立高校は今年度3人に1台。金沢市立高校は3年計画なので、小松市は一番進んだ環境となる。 【三ツ橋事務長】 連携は日本大学を考えているが、オンライン授業については今後検討していきたい。 スマートフォンだと画面が小さくて見にくい。家で授業を受けられ便利。久しぶりの授業は楽しかった。等の意見があった。

件名	小中学校の再開について
所管部課名	学校教育課
内容	6月1日から学校が再開した。再開にあたり間隔を空けた座席の配置とし、コロナウィルスに関する不安、差別、心のケアには臨床心理士の指導を取り入れた。通常40日程度ある夏休みを短縮し、17日間約100時間の授業を確保した。中学3年生は受検に備え9月以降に土曜授業の実施を考えている。安全対策のため保健用品を学校へ提供し充実させている。夏場の給食はなるべく熱を通したものを

	考えている。
教育委員等の意見	<p>【中惣委員】 休校中の中学1年生の課題が難しかったと聞いている。学校が始まったので十分なサポートをお願いしたい。</p> <p>【北村委員】 家庭では不安やトラブルがあったと思うので、保護者との情報共有や家庭支援を充実させてほしい。</p>
回 答	<p>【廣田学校教育課長】 学習の定着をしっかりと見ていきたい。 保護者に対しては学習や進路に関する説明を丁寧に行っていききたい。</p>

件 名	寄附受納について
所管部課名	学校教育課
内 容	小松市農業協同組合より自動消毒液噴霧器を38台。株式会社加越よりアルコール消毒液300ml入りを240本いただいた。学校の規模に応じて配布したい。
教育委員等の意見	なし

件 名	記念切手の完成について
所管部課名	学校教育課
内 容	昨年度郵便局から、小松市ホストタウン記念及び小松市制80周年記念のフレーム切手を発売したいとの申し出があり、各中学校から絵画を1点提出してもらった。中学生とは思えない力作が集まった。記念切手は市内の郵便局で販売されている。
教育委員等の意見	なし

【その他】

件 名	次回教育委員会会議日程について
内 容	日時：令和2年7月17日（金）午後1時30分 場所：市役所6階 教育長室

【教育委員からの意見・提言】

吉原委員	市役所6階フロアで新型コロナウイルスの感染があったとしても、教育委員会の機能が止まらないよう対策を立てておいてほしい。
中惣委員	基礎疾患のある子どもや先生への配慮をお願いしたい。
勝木委員	学校だけでなく放課後児童クラブに対しても消毒液等の支援をお願いしたい。
北村委員	学校の体育館は災害時の避難所になっている。避難所で新型コロナウイルスの感染が発生する可能性もあり、十分対策をとっておいてほしい。